

機械工学科M⑪クラス会報告（令和5年10月29日開催）

幹事 第5講座（竹中正彦、宮城礼二郎、永田健一（通信役））

10月29日（日）12時から3時間、神戸市東灘区の櫻正宗記念館「櫻宴」に15名のM⑪回生が集いました。

5年ぶりに「卒業60周年の記念の年」に「長寿を励まし合いたい」との開催に名簿の31名の皆が賛成し、千葉・宮崎から遠路参加したN・M君2名を含む15名が集まりました。

持ち回り幹事（第5講座）竹中君による開会挨拶と物故者14名への黙祷、KTCMクラス代表の馬場君の音頭による乾杯、そして食事をしながらの歓談と続けました。

この会のために事前に坂口名誉教授から「老人の健康管理（精神と肉体）」他3文書でお知恵をいただきこの場で紹介しました。その中で、先生方の伝聞では「毎日1回は外出して、10人と会話をし、100字は文書を書き、1000字を読む」習慣が効果的と言われていることをお教えいただきました。

KTCMクラス代表の赤川君から「神戸大学の近況」について、大学、大学院工学専攻科・工学部、機械工学専攻（機械工学科）、KTC（M）の報告をいただきました。

一人3分の持ち時間の従来の「近況報告」については、内容を広げて「近況や卒60周年に思う」（写真付き）を事前に会員から準備していただき、お話しいただきました。

聴力低下の高齢者には聞き返しがなくなり、楽しく懇談が進みました。

南アフリカ他で異文化の下で大活躍したT君の思い出、一億歩ウォーキング賞のM君、海外旅行写真付の果樹園S君、来年3月の「フランク永井歌コン」に出場予定のH君など、「PPK（ピンピンコロリ）100歳まで元気」でと、皆が見習おうと思うような報告でした。

欠席者の近況については、奥様から本人の介護が良好なU君の報告、本人は元気だが奥様の介護に注力中のT1君やT2君、本人が手術日のY君、手術後の静養中のM君など気持ちだけでも応援を差し上げたくなる報告もありました。

予定の3時間があっという間に過ぎましたが、「友の長寿を祝い、長寿を励ます会」は、主旨通り今後も続けようと、次回幹事団第6講座に引き継ぎをしました。

オプション行事として、近辺の酒造会社（浜福鶴）見学後、16時頃に解散しました。



M⑪クラス会 2023年10月29日 櫻正宗記念館「櫻宴」 撮影：菅原孝幸

（後列）馬場、加集、八馬、松居、八木、永田、竹中

（前列）森本、小西、河井、一法師、赤川、安永、菅原、八島、